2026　第6回岩手高原ｽﾉｰﾊﾟｰｸCUP、中学生・小学生記録会　TCM資料

１．会場・コース・種目

岩手高原ｽﾉｰﾊﾟｰｸ、W4コース、GS・SL種目。**全組2本レースとする。**

２．ビブ配布

大会当日、ｾﾝﾀｰﾌﾟﾗｻﾞ1階玄関脇にて7：30～8：30まで受付。以降はﾌｨﾆｯｼｭにて受付する。
小学生が赤1番から、中学生が黒1番からとする。小学生についてはﾁｰﾑ代表者が受け取ること。

３．リフト券販売、運航時間

一般リフト券は、大会当日7：30からセンタープラザ2階チケット売り場で販売する。
小学生も2階売り場にて必ず無料チケットを受取る事。
共通パス券所持者は、1階玄関脇受付にて必ず本人が受領サイン、返却サインをすること！！
競技役員と中学生は8：00、小学生は8：10から乗車可能。（競技役員、中学生優先乗車の事）

４．アップバーン

専用コースは特に設けない。各自コーチの指示により怪我のないようフリー滑走にて行うこと。
Ｗ２コース、Ｅ４コース。8：30からは一般営業があるので、スピードに注意すること！

５．スタート順、スタート方法（タイムテーブル参照）

融雪期のﾊﾞｰﾝ状況を考慮し中学生、小学生の順とし、2本目は各組15番リバースとする。
GSは発信音、SLはスタート合図員の「ﾚﾃﾞｨ・ｺﾞｰ」の合図によりスタートすること。
インターバルは約30秒間隔とする。ジュリーの判断によりインターバルをあける場合もある。

６．ポールセット

GSはシングルゲートとする。（第１旗門、最終旗門、ﾃﾞｨﾚｲﾄﾞｹﾞｰﾄを除く）
SLはオープンゲートはシングルとし、ストレートやヘアピンゲートはダブルポールとする。

７．コースインスペクション時間、方法（タイムテーブル参照）

ビブを着用の上、上からデラパージュで行うこと。コピー滑走禁止。20分間（入場制限なし）

８．コース整備

随時行い、コース状況によりレースを中断する場合がある。**状況によりｽﾉｰｾﾒﾝﾄを使用する。**
※ＧＳは中学生終了後コース整備を行い、場合により50cm程度ポールを移動する場合が有る。
基本的な滑走ラインは変更されないので、追加のインスペクションは行わない。

９．途中棄権

途中棄権者は、近くの競技役員にはっきりと意思表示を行い、ｺｰｽ脇をゆっくり移動すること。
※明らかに失格となった選手は、以降のゲートを滑走しないこと！！

10．競技者が止まった後の継続禁止（ICR614.2.3　抜粋）

競技者のスキーが完全に止まった場合、その競技者は、前の旗門やその後の旗門を続けることは出来ない。競技者がスキーを完全に停止させずに競技を継続する場合、次の競技者の走行を妨げてはならず、また次の競技者に追い越されてはならない。
※1本目DF、DQ（失格）となった選手についても、2本目オープン参加での滑走を認める。
滑走を希望する選手は、ビブを返却せずに2本目のインスペクションに参加すること。

11．ゼッケン回収

2本目のレース終了後、必ずフィニッシュエリアの回収袋に返却すること。あらかじめ棄権する場合は競技開始前にﾌｨﾆｯｼｭﾊｳｽに報告の上返却すること。途中棄権者も必ず返却する事。

12．成績表、表彰式

仮発表タイム等は、**オープンチャット**、放送及びゴールエリアに掲示する。公式成績表は雫石町スキー連盟ＨＰに掲示する。
表彰式はゴールエリアで、小学生終了15分後を目途に行う。（予定）
各種感染対策、大会運営の都合上急遽中止する場合もある。開始時間が遅れる場合もある。

13．その他の注意（補足）

1　ｽﾀｰﾄにおける点呼は約10分前に行う。スタートまでの移動にも注意すること。
2　クラッシュヘルメットを必ず着用すること。ネックウォーマーの上からのあごひも不可。
3　サポーターは、コース係の指示に従いコース整備を兼ねて降りること。（状況次第）
4 プラザ3階広間を荷物置場として開放する。レストラン放置厳禁、貴重品は各自で管理。
5　大会のスムーズな運営に関係各位の御協力をお願いします。